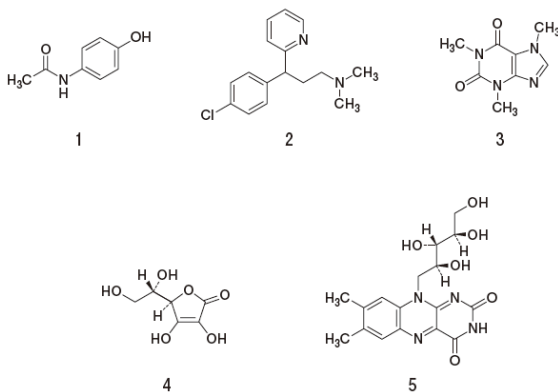


# 103-206

## 問題文

この患者は以前に総合感冒薬で尿の着色を経験している。その原因と考えられる化合物はどれか。1つ選べ。  
なお、一般に、長い共役系を有する化合物は可視領域の光を吸収する。



## 解答

問206 : 3, 4問207 : 5

## 解説

### 問206

選択肢 1 ですが

アスコルビン酸は ビタミン C です。 かぜの症状緩和のため、という目的に対して 適切とはいえません。 よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

チザニジンは、 $\alpha_2$  作動薬です。 腰痛などに用いられる筋緊張緩和薬です。 かぜの症状緩和のためとしては 不適切です。 よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 は、正しい記述です。

クロルフェニラミンマレイン酸塩は 抗ヒスタミン薬です。 くしゃみ、鼻水の症状緩和が期待できます。 フルスルチアミンは、 ビタミンB<sub>1</sub> です。 筋肉痛・関節痛の症状緩和が期待できます。

選択肢 5 ですが

リボフラ빈は尿を着色するため 不適切です。

以上より、正解は 3,4 です。

### 問207

選択肢 1 は

アセトアミノフェンです。

選択肢 2 は

クロルフェニラミンです。

選択肢 3 は  
カフェインです。

選択肢 4 は  
アスコルビン酸です。

選択肢 5 は  
リボフラビンです。尿の着色の原因はリボフラビンです。

以上より、正解は 5 です。